

福山市ひとり親家庭等こどもの生活・学習支援事業業務委託プロポーザル実施要領

1 目的

ひとり親家庭、生活困窮世帯及び市町村民税が課されない世帯（以下「ひとり親家庭等」という。）の中学生及び高校生に対し、高等学校又は大学等への進学に向けた学習支援や進路相談・基本的な生活習慣の習得支援を行う福山市ひとり親家庭等こどもの生活・学習支援事業業務（以下「業務」という。）委託の契約の相手方を、専門的な知識・経験等を有する事業者の中から、公募型プロポーザル方式（以下「プロポーザル」という。）により、業務に対する意欲、資質及び技術能力が最も優れた者を選定する。

2 業務概要

（１）業務名

福山市ひとり親家庭等こどもの生活・学習支援事業業務委託

（２）業務内容等

福山市ひとり親家庭等こどもの生活・学習支援事業業務委託仕様書（以下「仕様書」という。）（別紙１）のとおり

（３）委託期間

契約締結の日から２０２７年（令和９年）３月３１日まで

3 提案見積限度額

１００，００１千円（消費税及び地方消費税を含む。）

4 参加資格

本件プロポーザルに参加する資格を有する者は、次に掲げる要件を全て満たす者とする。

- （１）地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の４の規定に該当しない者であること。
- （２）民事再生法（平成１１年法律第２２５号）に基づく再生手続開始の申立て又は会社更生法（平成１４年法律第１５４号）に基づく更正手続開始の申立てを行っていない者（再生手続開始又は更正手続開始の決定を受けている者を除く。）であること。
- （３）この公告の日から契約締結の日までの間のいずれの日においても、福山市の指名除外措置若しくは指名留保措置又は入札参加資格の取消しを受けていない者であること。
- （４）福山市に納付すべき市税並びに国に納付すべき消費税及び地方消費税の滞納がない者であること。
- （５）暴力団員が実質的に経営を支配する業者又はこれに準ずるもので、明らかに請負者として不適当であると認められない者であること。

5 参加申込みの手続等

(1) 担当課

福山市保健福祉局ネウボラ推進部ネウボラ推進課

〒720-8501 広島県福山市東桜町3番5号（本庁舎7階）

電 話 084-928-1053（直通）

FAX 084-922-0846

電子メールアドレス neuvola-suishin@city.fukuyama.hiroshima.jp

(2) プロポーザル実施スケジュール

内 容	期 日
① 公告	2025年（令和7年）12月18日（木）
② 実施要領等の配布	2025年（令和7年）12月18日（木）から 2026年（令和8年）1月7日（水）午後5時15分まで
③ 質問書受付期間	2025年（令和7年）12月18日（木）から 2026年（令和8年）1月7日（水）午後5時15分まで
④ 質問に対する回答期限	2025年（令和7年）12月26日（金）
⑤ プロポーザル参加申込書の 提出期間	2025年（令和7年）12月18日（木）から 2026年（令和8年）1月7日（水）午後5時15分まで
⑥ 参加資格審査結果通知	2026年（令和8年）1月8日（木）まで（随時）
⑦ 企画提案書及び提案見積書の 提出期間	2026年（令和8年）1月8日（木）から 同年1月19日（月）午後5時15分まで
⑧ プレゼンテーション及び ヒアリングの実施	2026年（令和8年）1月21日（水）
⑨ 選定結果の通知	2026年（令和8年）1月23日（金）

(3) 実施要領等の配布期間及び配布場所

ア 配布期間

2025年（令和7年）12月18日（木）から2026年（令和8年）1月7日（水）
午後5時15分まで

イ 配布場所

（1）に同じ（土・日は除く）

※上記の配布期間中は、福山市ホームページ

(<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/>) からダウンロードできます。

6 質問の提出及び回答

(1) 質問の方法

電子メールにより、実施要領等に関する質問書（様式1）を提出して行うもののみとする。

メール送信後、電話によりネウボラ推進課に受信確認すること。

(2) メールの特名

「福山市ひとり親家庭等こどもの生活・学習支援事業業務委託プロポーザル質問」

(3) メールアドレス

5 (1) に同じ

(4) 質問に対する回答は、競争上の地位を害するおそれのあるものを除き、福山市ホームページ上で公開する。

7 参加申込書の作成等

(1) 提出期間

2025年（令和7年）12月18日（木）から2026年（令和8年）1月7日（水）
午後5時15分まで

(2) 提出場所

5 (1) に同じ

(3) 提出方法

持参又は郵送

※持参の場合は提出期間のうち土・日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで

※郵送の場合は2026年（令和8年）1月7日（水）午後5時15分必着

(4) 提出書類及び部数

次のア～ケの書類を作成し、各1部を提出してください。

（カ、キ、ケについては、提出日の3か月前の日以降に発行されたもの）

ア 福山市ひとり親家庭等こどもの生活・学習支援事業業務委託プロポーザル参加申込書
（様式2）

イ 事業者の概要書（様式3）

ウ 類似の業務実績（様式4）

エ 委任状（様式5）

オ 誓約書（様式6）

カ 市税の完納証明書（本市における納税義務のない者は申立書（様式7）を提出すること）

キ 法人税及び消費税についての納税証明書（写し可）

ク 商業登記簿謄本（写し可）

ケ 印鑑登録証明書（原本）

(5) 参加申込書類の提出に関する留意事項

ア 提出期間内に参加申込書類の提出がなかった場合は、本プロポーザルには参加できません。

イ 提出後における参加申込書類の差し替えは認めません。

ウ 提出された参加申込書類は、一切返還しません。

エ 参加申込書類等は、選定作業において複製を行う場合があります。参加申込事業者（以下「事業者」という。）は複製について同意したものとみなします。

8 プロポーザル参加資格の確認（企画提案書の提出者の選定）

7で提出された参加申込書及び添付書類に基づき、事業者のプロポーザルへの参加資格要件につ

いて、福山市保健福祉局ネウボラ推進部ネウボラ推進課において審査し、参加資格の可否を事業者全てに通知します。

9 プロポーザルの実施

プロポーザルは、福山市ひとり親家庭等こどもの生活・学習支援事業委託事業者評価委員会（以下「評価委員会」という。）において行います。本プロポーザルに参加を認められた事業者は、次の書類を、正本1部、副本8部を作成し提出してください。

- (1) 企画提案書
- (2) 提案見積書（様式8）

10 企画提案書等の提出

(1) 提出期間

2026年（令和8年）1月8日（木）から同年1月19日（月）午後5時15分まで

(2) 提出場所

5（1）に同じ

(3) 提出方法

持参又は郵送

※持参の場合は、提出期間のうち土・日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで

※郵送の場合は1月19日（月）午後5時15分必着

(4) 企画提案書の作成

企画提案書は、A4版、両面印刷、左綴じ又は上綴じで作成し、目次及び項番号を付け、提出してください。企画提案書の提出に関する留意事項については、7（5）参加申込書類の提出に関する留意事項を準用します。

企画提案書の項目及び内容については、次のとおり具体的に記入してください。

ア 実施計画・実施体制

次について、具体的に記入してください。

- (ア) 業務の実施計画（現状認識、事業の目的、実施概要、事業開始前の準備、実施形態（会場・家庭）毎の時間割、指導の進め方、管理体制など）
- (イ) スケジュール（発注者との打合せ・実績報告、参加者への連絡、参加者へのアンケートなど）
- (ウ) 人員配置、業務の実施体制

イ コーディネーターの人選に関する提案

業務の企画・運営、教員OB、学生ボランティア等の支援員の募集、選定、資料及び教材の作成、派遣調整等の管理等を行うコーディネーターについて記入してください。

- (ア) コーディネーターの経験年数や実績、保有する資格等について、ひとり親家庭及び生活困窮世帯に対する理解について
- (イ) 使用教材について

(ウ) 参加者の支援カリキュラム、受講状況等の管理について

ウ 現場管理者に関する提案

支援員の指導、調整、会場の運営管理等を行う現場管理者の選定方法について記入してください。

エ 参加者の選考に関する提案

対象者の選考方法（学力・意欲の確認方法、面接を行う場合の評価基準など）について具体的に記入してください。

オ 支援員（教員、学生等）に関する提案

支援員の確保状況、参加者や教科に対する支援員の選定、支援員に対する研修などについて具体的に記入してください。

カ 会場学習に関する企画及び提案

会場の運営方法を具体的に記入してください。

キ 家庭学習に関する企画及び提案

次について、具体的に記入してください。

(ア) 家庭学習に派遣する予定の支援員（人数、男女別など）について

(イ) 支援員と参加者及びその家庭とのトラブル対応策について

ク 個人情報の取扱いに関する提案

参加者等の個人情報及び家庭学習において知り得た情報についての守秘義務に対する対策について記入してください。

ケ 食事の提供に関する提案

次について具体的に記入してください。

(ア) 食事の確保や提供方法について

(イ) アレルギーや衛生管理の対応策について

コ その他の提案

(ア) 欠席が続く参加者が出た場合の対応策について

(イ) 生活支援に係る具体的な支援策について

(ウ) 支援員と参加者及びその家庭とのトラブルへの対策及びトラブルが生じた際の処理フローについて

(エ) 経費の積算根拠や創意工夫点等について、必要に応じて記入してください。

(5) 提案見積書の作成

提案見積書（様式8）に記載する金額は、消費税及び地方消費税を含む金額とし、人件費は、事業の実施期間中の会場学習及び家庭学習、それぞれの支援員1人当たりに係る指導1回当たりの金額を提示してください。

その他、必要な経費（事務費、教材費など）を提示してください。

(6) プレゼンテーション及びヒアリング出席者報告書（様式9）の作成

プレゼンテーション及びヒアリングへの出席人数は、企画内容を熟知している者で、届出のあった業務担当責任者を含む3人以内とします。

11 プロポーザル審査の内容及び審査基準

(1) 審査内容

ア 企画提案書の審査

イ プレゼンテーション及びヒアリングによる審査

(2) 審査基準

プロポーザルの審査は、福山市ひとり親家庭等こどもの生活・学習支援事業業務委託プロポーザル事業者審査基準（別紙2）（以下「審査基準」という。）に基づき、評価委員会で行います。

12 プレゼンテーション及びヒアリング

(1) 開催日時

2026年（令和8年）1月21日（水）

開始時間、場所等の詳細については、参加資格の確認結果通知時に別途通知します。

(2) 内容、方法等

ア プレゼンテーション及びヒアリングへの出席人数は、企画内容を熟知している者で、届出のあった業務担当責任者を含む3人以内とします。

イ プレゼンテーションは書面により行ってください。

ウ プレゼンテーションは20分以内、ヒアリングは10分以内

エ 順番は、企画提案書等の受付順とします。

オ 参加者は、他の事業者の企画提案を傍聴することはできません。

カ プレゼンテーションの内容は、提出した企画提案書の内容に限定します。追加提案の説明や追加資料の配布は認めません。

13 審査結果の通知及び公表

審査結果については、福山市ホームページに掲載し、事業者へ送付します。審査方法及び審査内容、審査結果に対する異議は認めないものとします。

また、この審査は、各委員が別紙審査基準をもとに採点し、合計点数を比較する形式であるため、点数以外の評価結果に関する問合せには回答できません。

14 契約の締結について

最優先候補者に選定された事業者と契約内容についての協議を行い、合意した場合、契約を締結します。

最優先候補者との協議が整わない場合は、最優先候補者に次いで高い評点を得た事業者と契約についての協議を行います。

15 失格条件

次に掲げるいずれかに該当した場合は、失格とします。

(1) 事業者がプロポーザル参加要件を満たさなくなった場合

(2) 3の提案見積限度額を超えた見積書を提出した場合

- (3) 期限までに必要な書類が提出されない場合
- (4) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (5) 著しく信義に反する行為があった場合
- (6) 契約を履行することが困難と認められる場合
- (7) 企画提案書の記載内容が法令違反など著しく不適当な場合
- (8) 本業務について2案以上の企画提案をした場合
- (9) 審査の公平性に影響を与える行為があった場合
- (10) その他、市の指示に違反する場合

16 留意事項

- (1) 応募に要する経費は、全て事業者の負担とします。
- (2) 提出された書類は、理由の如何を問わず返却しません。
- (3) 提出された書類は、選定以外の目的には無断で使用しません。
- (4) 提出された書類は、福山市情報公開条例（平成14年条例第2号）に基づく情報公開請求の対象となります。